



キヤノンマーケティングジャパン<8060>、エルクコーポレーション<9833>をTOBで完全子会社化



キヤノンマーケティングジャパンは、エルクコーポレーションに対してTOB（株式公開買い付け）を実施し同社を完全子会社化すると発表した。エルクは賛同の意見を表明している。TOBが成立すれば、エルクは上場廃止となる。

エルクは1956年設立で、医療機器や医療関連用品を製造・販売する。全国の国公立病院や大学付属病院、民間病院、保健所に強い営業基盤を持つ。キヤノンマーケティングジャパンは同社を傘下に收め、医療関連事業の強化を進める。

買付価格は1株あたり670円で、公表前営業日の終値388円に対して72.68%のプレミアムを加えた。買付予定数は566万5372株で、下限は377万8900株（所有割合66.7%）。買付総額は最大で37億9500万円。買付期間は2011年4月22日から6月8日まで。決済の開始日は6月15日。